

iGrafx 2015 新機能概要

株式会社サン・プランニング・システムズ

Contents

iGrafx® 2015	3
自動化されたプロセス ワークフローを展開	3
iGrafx Process Automation	3
プロセスドキュメンテーションの改良	6
Web ブラウザからの既定印刷ページネーション	6
視覚的なコミュニケーションを強化するインテリジェント図表インジケータ	6
マルチ言語のモデルをより迅速に構築	7
言語検索	7
製品別新機能一覧	8
サポートしているプラットフォームとソフトウェア	9

iGrafx® 2015

自動化されたプロセス ワークフローを展開

※この機能は、英語版・ドイツ語版の iGrafx 2015 のみに搭載されています。

日本語版への搭載は次期バージョンの予定です。

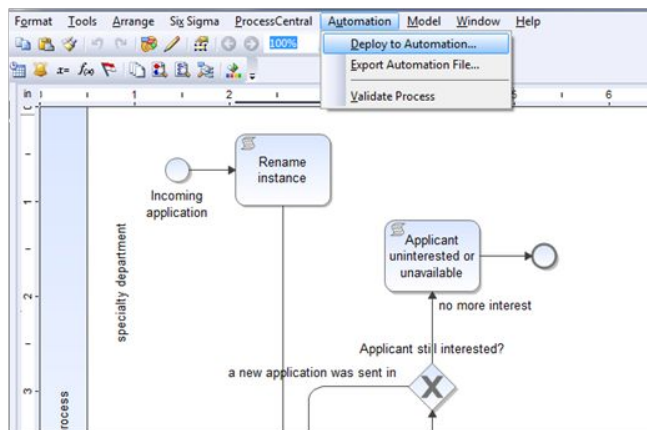
iGrafx 2015 では、自動化されたプロセス ワークフローを iGrafx 環境内から展開することができます。自動化プロセスは、コストの削減と、標準化を可能としプロセスの効率改善に役立つことが実証されています。iGrafx は、実務管理グループに対して、プロセスの実行方法を定義し、実務担当者が行う作業での自動化ステップを限定的な IT 関与で展開する柔軟性を提供します。プロセス パフォーマンスの透明性により、プロセス オーナーとビジネス マネージャは、プロセス設計や関連リソースの変更に必要な情報や、すばやく変更を有効にするためのコントロールを手に入れることができます。

iGrafx Process Automation

iGrafx Process Automation のモデル主導のプロセス設計では、プロセス ワークフローのモデルと実際の展開をシームレスに同期します。スマートフォームの迅速な設計および展開機能とタスクの配布により、実務管理グループは、IT 主導のプロセス実装プロジェクトでは不足しがちな機動力を手に入れることができます。構造化および標準化したタスクの割り当てでプロセスを通してユーザーをガイドし、次の作業をタイムリーに伝達することでリードタイムを削減します。プロセス設計を順守することで、プロセスエラーを削減します。プロセス オーナーは、作業の進行状況を監視し、ボトルネックや問題を解決するための措置を講じ、内部および外部監査のためにコンプライアンスの追跡を可能にします。

1. 設計

実務管理グループは、作業をどのように進めるべきかをグラフィカルなプロセス モデルに記述するだけで、プログラミングすることなく、実行可能なアプリケーションとして、プロセスを実現します。ワークフローアプリケーションの展開は、クリック 1 つで実行することができます。



- BPMN 図表のアクティビティで、プロパティとして自動化パラメータと指示を定義します。プロセスを開始できるユーザー、各プロセス ステップのタスクを実行するユーザー、時間制限、他の IT システムへのリンクなどの情報を入力します。
- プロセスを開始、またはプロセス ステップを実行するデータを入力するためのフォームを設計します。
- ERP や ECM アプリケーションなどの他の業務システムに対して、ユーザー フレンドリーな単一のインターフェイスを作成することで、手動のワークフロー ステップに存在するギャップを埋め、システム データの統合を図ります。複数のシステムからタスクとデータを統合し、スムーズなワークフローを実現します。
- さまざまな標準プロセスについて、ベスト プラクティス テンプレートで設計を迅速化します。
 - 営業、サービス、人事、財務
 - IT、品質管理、プロセス管理
 - 製造、物流

2. 実行

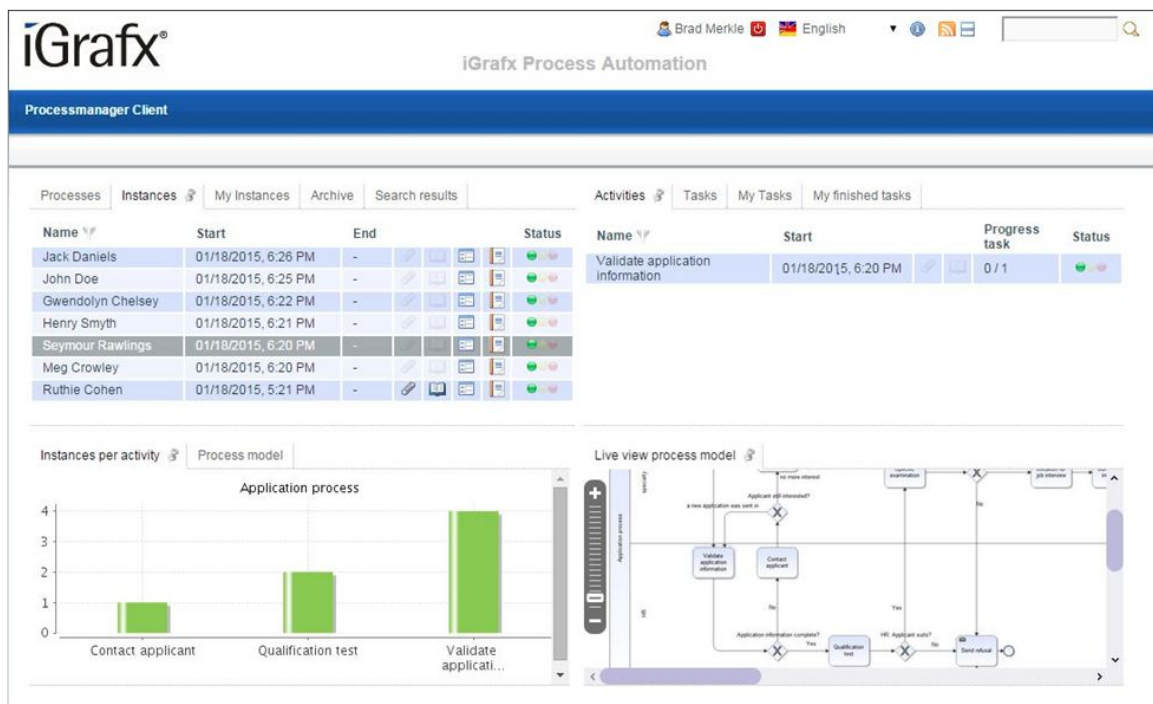
実務担当者に対してステップごとに明確にコミュニケーションをとることで、処理時間とリードタイムを削減し、タスクが放置されるのを防ぎます。直観的な **ToDo** クライアント ビューは、各社員に明確な情報を提供することで、プロセスの迅速な移動と適切な受け渡しを促します。

The screenshot displays the iGrafX Process Automation interface. At the top, the user 'Brad Merkle' is logged in, and the language is set to 'English'. The 'Start processes' button is visible. Below the header, the 'ToDo Client' section shows a list of tasks. The tasks are all 'Validate application information' tasks, each assigned to a different actor (e.g., Ruthie Cohen, Seymour Rawlings, Henry Smyth, Gwendolyn Chelsey, John Doe, Jack Daniels) and a group (HR). The creation times range from 01/18/2015, 6:27 PM to 6:26 PM. Below the task list, there is a 'Live view process model' section showing a BPMN diagram. The diagram includes tasks such as 'Validate application information', 'Contact applicant', 'Qualification test', 'Send refusal', and 'Conduct job interview', connected by flow lines and decision diamonds.

- パーソナライズした **ToDo** タスク リストにより、実務担当者はより効率的に作業を進め、各プロセスインスタンスのすべてのオープンタスクに優先順位を設定し、タスクの見落としを防ぐことができます。
- 必須フィールドと承認済み決定パスは、プロセスに沿って社員をガイドし、コンプライアンスの順守を確保します。
- 柔軟なアドホック タスク作成により、必要に応じてプロセスの例外を文書化しながら、プロセスの実行を継続し、将来的にどのようにプロセスを変更すべきかについて情報を手に入れることができます。
- プロセスモデルのリアルタイム ビューは、実務担当者が各プロセスインスタンスでプロセスのどこにいるのかを理解するのに役立ちます。

3. 監視と改善

iGrafx Process Automation により、プロセス オーナーはトランザクションの進行状況を確認できるので、問題やボトルネックが発生した際にすばやく介入することができます。 **Process Manager Client** と **Process Monitoring Client** では、包括的な情報が一目でわかるので、プロセス オーナーはプロセスが計画どおりに実行されていることを確認できます。この情報は、ワークフロー規則を変更することでどのような問題を軽減できるかを分析する際の基礎ともなります。



- プロセスのステータスを確認できるスナップショット ビューにより、プロセス管理者はプロセスと問題に関する情報を手に入れることができます。作業の滞り情報の統合ビューを参照して、リソースの適切な割り当てを実現します。
- プロセス オーナーは、包括的なクエリーとレポートにより、すべてのステップが完了したかどうかを確認し、プロセスのコントロールと品質コンプライアンスを実現します。
- 実際にプロセスがどのように実行されるのかに関する情報を収集：実際にはどれくらいかかるのか？ どのプロセス例外が、どの程度の頻度で必要か？ プロセスの透明性は、実務管理グループによる分析と迅速なプロセス改善の基礎となります。iGrafx シミュレーション機能でトランザクション データを使用して、継続的な改善分析を強化することができます。

プロセスドキュメンテーションの改良

Web ブラウザからの既定印刷ページネーション

プロセス モデルの作成者が意図したとおりに、ブラウザからプロセス モデルを印刷します。印刷設定は、リポジトリにチェックインしたときに、ソース図表のページ設定プロパティから継承されるので、**Web** からでもクライアントアプリケーションからでも、印刷結果はまったく同じになります。異なるページネーションが必要な場合は、印刷時に別の設定を適用することもできます。

視覚的なコミュニケーションを強化するインテリジェント図表インジケータ

インジケータは、プロセスに関する重要情報への視覚的な手掛かりとなります。インジケータは、特定の条件に基づいて図形に追加される、アイコン、テキスト、スタイル効果です。iGrafx 2015 では、こうした条件をカスタマイズして、図形のフィールドに特定のテキストまたは語句が含まれる、または含まれないときの評価を行うことができるようになりました。

例として、プロセス アクティビティの中には、FDA 要件など、規制要件に関連するものがあります。モデルには、こうした要件オブジェクトとアクティビティオブジェクトとの関係が含まれます。規制要件との関連に基づいて図形の色を定義するために、カスタム インジケータを使用することができます。プロセスを記述する図表では、アクティビティ図形が自動的に色分けされます。FDA 要件との関係は青、FDA 以外の要件との関連は紫、規制要件に関連していない図形はグレーです。

製品別新機能一覧

iGrafx 2015 に含まれる新機能は、次のアプリケーションで利用できます

機能	iGrafx® FlowCharter®	iGrafx® Process™	iGrafx® Process Central®
Process Automation - 展開のための設計*	★	★	★
ブラウザでの既定ページネーション*	★	★	★
カスタム インジケータ インテリジェンス	★	★	
言語検索	★	★	★

* iGrafx Process Central リポジトリとの接続が必要です。

サポートしているプラットフォームとソフトウェア

FlowCharter, Process, Viewer 共通	
CPU	Intel Pentium IV processor 1GHz 以上、または同等の互換プロセッサ
OS	Windows Vista SP2, Windows 7 SP1, Windows 8/8.1
メモリ	1GB 以上を推奨
HDD	標準：約 106MB、カスタムインストール：約 118MB ~ 130MB の空き容量
ディスプレイ	XGA（最小で 1024×768 ピクセル）以上の高解像度ビデオグラフィックカード、およびモニター

Process Central	
データベース サーバー	
DataBase	Microsoft SQL Server (SQL Server 2008, 2008 R2, 2008 Express with Advanced Services or SQL Server 2012,2014) ※DB サーバーのシステム要件は、SQL Server ドキュメンテーションをご参照ください。
Process Central Server Administrator	
OS	Windows Server 2008 SP2, 2008 R2 SP2, 2012,2012 R2
HDD	25MB の空き容量
Process Central Client	
iGrafx	FlowCharter, Process, Process for SixSigma または Viewer がインストールされていること
HDD	25MB の空き容量が追加で必要 ※クライアントから Process Central へのアクセスするために必要です。 iGrafx インストール時にオプション指定することでインストールされます。
Web Central Server	
Web サービス	Microsoft Internet Information Services (IIS) 7.0 以上 ※クライアントからブラウザを利用してリポジトリを参照する場合に構築します。
Web Central Client Access	
ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 8 以上 Java の Runtime が必要になることがあります。詳細はお問い合わせください。 ※クライアントに iGrafx は必要ありません。

